

まほろば元気通信

co-op shizenha nara official newsletter vol.1062 2020.12.7

注文専用ダイヤル フリーダイヤル **0120-408-154**
 携帯・IPフォンからは **088-666-3321**
 受付時間▶ 月10:00~21:00 火~金8:00~21:00 土8:00~10:10

組合員サービスセンター フリーダイヤル **0120-408-300**
 携帯・IPフォンからは **088-603-0080**
 受付時間▶ 月~金 8:30~20:00

事務局NEWS

今週ぜひチェックしてほしいお知らせをお届けします。

TOPICS

お仕事サポーター【ささえ隊】大募集！
 登録制で、時間が空いている日を選んでいただけます。
 ・平日、事務所で《カタログ作成》等、事務作業。
 ・土日、キッチンカーで《イベント》等、補助作業。
 ご応募お待ちしております。

♪プチパーティを再開しています♪

毎年恒例の【mini福袋】プレゼント！
 期間延長で（1月末開催分まで）
 福袋の中身は、プチパスタスタッフが厳選したおすすめの商品をお届けします。

mini福袋
 プレゼント!



※年明け開催希望の方は、注文上、早めのお申込みをお待ちしています。
 ※コロナ感染予防に配慮の上、開催いたします。

コープ共済

組合員さんやそのご家族の方の保障の提案をしております。コープ共済では、新型コロナウイルス感染症で入院された場合も、保障の対象となります！
 ご不安なことは何でもご相談ください

私のおすすめ商品

『放牧豚肩ロースしゃぶしゃぶ用』
 北海道の広い牧場で、駆け回って育ったので、お肉が大変味わい深いです。
 カタログに載っていたら、ぜひ、お試しください。
 プチパスタスタッフ 奈良陽子



配送スタッフ紹介

引き続き非対面の配送が続いています!!
 在宅時には玄関前にレジャーシートやクーラーBOXをご準備いただくことで、商品の置き換えが可能で、配送時にインターフォンで配送スタッフにお伝えください。



73コース 尾植 雄

私たちは手軽に食べられる環境を手に入れています。反対に失っているものがあるのではないかと八田さんはおっしゃいました。食の安心安全を守るためには常に自分で選ばないといけない、考えないといけない、知識を増やさないといい、国が安全だと言っているからと安心してはいけません。改めて考える機会になった学習会となりました。



■開催日: 8月28日(金)
 ■場所: オンライン(ZOOM)
 ■主催: 商品委員会

報告

分析現場から食を考える ～八田純人さん学習会 オンライン編～

農民連分析センター所長の八田純人さんにオンラインで繋がり、お話を伺いました。
 各都道府県には行政や民間の食品分析施設がありますが、農産物分析センターは日本で唯一募金で設立・運営されている総合的な分析施設を持っている食品分析センターだそうなんです。なので、独立性のある、ピリリと辛い検査ができます。
 現在日本は豊かな食が送れると言われていますが、その一方でそれが本当なのか、懐疑的なところもあります。回転ずしなどで出てくる形が揃っている数の子は型に入れて添加物で固められていたり、脂の乗った魚は油を注入されていたり。電子レンジに入れても爆発しない、添加物で作られた卵黄のようなものが乗っているパスタなど、どどんと巧妙になっていく食品の裏側をお話していただきました。
 お手頃な輸入小麦についても、アメリカ・カナダ産小麦の9割以上から、海外では次々と使用禁止になっているグリホサートが検出されており、それに比べて国産小麦は検出されていないそう。なので国産小麦を使っているパンを買おうと思っても、原材料に小麦粉(国内製造)と書かれていて本当にすべて国産なのか、どうなのか??

報告

お母さんと子どものための放射能きほんの基vol.4 守田敏也さん連続講座①

守田さんのお話から、原発産業がどんぶりという、脱原発への希望も見えましたが、この先も続く、被曝問題や核のゴミ問題を、未来の子どものために考え行動し続けなければと改めて思いました。
 【原発の現状】
 ・再稼働許可9基の内、福井大飯1基・福井高浜1基・佐賀玄海2基の4基が稼働中↓秋には3基になる
 ・原子力産業はどんぶり！福島事故から脱原発のうねり↓各国が規制強化↓輸出計画の破綻
 ・新規制基準の特定重大事故等対処施設は一つも完成していない(電力会社は作る気がない・採算が合わない)
 ついに、規制委員会は特重施設設置の期限延期を止めた
 ・被曝の影響が過小評価されている(原爆と同じ) 被曝2世と同じように怪我が治りにくい
 ・汚染水はトリチウムが一番厄介 福島は地層構造がわからず止められない タンクを東電他敷地内に移動する方法も検討
 ・原発は「ブレーキのかからない車を走らせている」と同じ
 【防災について】
 正常バイアスがかかる ハザードマップで備える
 【安倍政権について】
 「政策全て失敗」「官僚が何も言えない」「コロナでリーダーシップを発揮できず」
 民衆の抵抗が安倍政権の体力を奪った

報告

印鑰智哉さんに聞こう！ 種苗法改正のホントのところ

この秋の国会で再び審議される「種苗法改正」ですが、可決されると私たちの食生活にどのような影響があるのかを学ぶために印鑰智哉さんをお迎えしてお話を伺いました。
 種苗法改正は種育苗成者の知的所有権を守ることを目的としますが、それと同時に農家が種苗を自家採取することも禁止されてしまいます。これは私たちの食文化を多国籍企業へ売り渡すことであり、地域の食文化も衰退してしまいます。
 印鑰さんによれば、種苗法改正は残念ながら秋の国会で成立するだろうとのことでした。しかしだからと言って打つ手が無いわけではなく、種子法が廃止されても各都道府県で条例を制定して独自に種子を守る動きが相次いでいたり、遺伝子組み換え食品の表示が国では行われずとも、消費者が声をあげて表示がされるようになったように、種苗法にも私たち消費者ができることはあるとのことでした。
 種苗法改正においても自家増殖の技術を受け継ぎ、種取り農家を支援すること、地域の種から育てられた食品をローカルフードとして認証し、学校給食や公共機関で推進すること、産直のシステムを大切にするという条例を地方自治体で作ることなど、国が守ってくれなくても地方自治体で対策を立てられることは十分にあるとお話されました。

現在の多国籍企業による農業のビジネス化の流れを断ち切るためには、「種」を守る事が大切です。それは農業を守るだけではなく、気候変動や環境破壊、飢餓や貧富の格差など現在社会の抱えるあらゆる問題の解決の糸口となり、私たちの未来を守ることに繋がります。(米田裕子)



■開催日: 9月3日(木)
 ■場所: 檀原ミグランス
 ■主催: GMO委員会



■開催日: 8月31日(月)
 ■場所: オンライン
 ■主催: 脱原発委員会



イベント情報
ホームページから簡単に
お申込みができます。

●イベントのお申込み方法

<24時間受付> mail : **eventnara@shizenha.co.jp**

★件名には必ず「コープ自然派イベント申込」と記入の上、送信ください。
★3営業日を過ぎても連絡がない場合はサービスセンターへお問合せ下さい。

<月～金8:30～20:00>

フリーダイヤル: **0120-408-300** (携帯・IP7ホ) : **088-603-0080**

- 【お願い①】準備の都合上、イベント申込・託児のキャンセルは、前日までに必ずご連絡ください。
【お願い②】お昼を越えるイベントでお子様に昼食をお持ちの際は「おにぎり」のみとして下さい。
アレルギーのお子さんが、他のお子さんの昼食を欲しがらるためです。ご協力お願いします。
【お願い③】参加費はおつりのいらないようにご準備ください。特に高額紙幣はご遠慮ください。
【お願い④】企画の場を通して政治・宗教・ネットワークビジネスなどへの勧誘活動はお控えください。

▼お申込み時お伝えください。

- ① イベントID
- ② 参加者氏名
- ③ 組合員コード
- ④ 参加人数
- ⑤ 連絡先
- ⑥ 託児 (名前・年齢・性別)

イベントの受付は**メ切日の17:00までです**

託児の**メ切はイベントメ切の1週間前です**

第6次中期計画策定会議 これなら会議

先日ご協力いただいたこれならアンケートは875名から回答をいただき、「食の安全・安心」に関心が高いことが分かりました。コープ自然派奈良が、3年後にはこうあってほしい!という将来像を話し合う「これ」からのコープ自然派「なら」を考える「これなら会議」。今後3年間の目標や計画と一緒に考え、夢を語り合います♪ 3年に1度の機会です。多くのご参加お待ちしております。※2回以上ご参加くださった方にはプレゼントをご用意!ぜひ続けてご参加ください。



メールで申込み

■日時&会場:

2回目 12月18日(金) 10:00~12:00 やまと郡山城ホール B・C会議室 ■イベントID: 16201944

3回目 1月22日(金) 10:00~12:00 奈良商工会議所 小ホール ■イベントID: 16201945

■ファシリテーター: **藤田美保さん 箕面こどもの森学園校長**

■参加費: 無料 ※交通費支給 ※一般参加不可 ■定員: 15名 ■託児: あり(無料)。子ども・1才未満の同伴: 可
■申込みメ切: 各回開催日の1週間前 ※応募者多数の場合抽選。外れた方のみ連絡します。 ■持ち物: マスク ■主催: 理事会

これなら会議 1回目

■開催日: 11月20日(金) ■場所: 橿原ミグランス ■主催: 理事会

ファシリテーターに藤田美保さんをお招きし、これなら会議第1回を開催しました。今回は、これならアンケートの結果をもとに、コープ自然派奈良にとって大切なことを抽出していきました。

報告



いま気になっていること

食 : 食品添加物、国産、オーガニック、有機農業、地産地消、学校給食など
環境 : 香害、地球温暖化、リサイクル、エネルギーなど
命 : アニマルウェルフェア、新型コロナなど
政治 : 種子法、種苗法、憲法、脱原発、遺伝子組み換えなど
地域 : 子育て、防災、教育、共生、循環など

少数の苦しみむ人のつらさを分かり合える組織にしたいと話しました。

3年後、さらに進んでいてほしいことは?

学ぶこと : 組合員の学習、生産者育成など
人にやさしい: 安全性、おいしさ、ユニバーサルデザインなど
事業 : 情報公開、注文のしやすさ、配送品質、リサイクル、環境対策など

生協が学びの場であるということが、意外と知られていないのかもしれないと話しました。学びの場として組合員も生産者も成長していくことで、理想の未来を実現していきたいです。

なくてはならないキーワード

組織 : 情報公開、信頼など
共生 : 平和、やさしさ、子どもなど
持続可能: 安心安全、エシカル、サステナブルなど
食と農 : おいしい、地産地消、有機農業など

コープ自然派奈良の意味=そこにしかないものを見える化すること。つまり、自分たちの看板と、提供できるメニューをはっきりさせることが大切です。

→そして2回目へ 今回の結果を「食」「環境」「命」「事業」のテーマに分け、そのために何ができるのか掘り下げていきます。次回は12/18(金)やまと郡山城ホールにて開催します。ぜひご参加ください。

◇自然派の野菜セット

<39号> 注文番号366 <40号> 注文番号304
1,080円(税込) 1,080円(税込)

げんぶ奈良県産!奈良県農産物から鮮度バツグンで届きます。直近のお届けは、春菊(無)、あじまるみ大根(無)、あおねぎ(省)、リーフレタス(J)、こまつな(J)、さといも(無)
※(J) JAS有機、(省) 省農産、(無) 無農薬



◇谷農園の野菜セット

<39・40号> 注文番号021135
1,080円(税込)

長年根強いファンをもつ、すべて無農薬の野菜セットです。直近のお届けは、葉つき人参・菊菜・ほうれん草2束・ねぎミニ大根・里芋

かぞくで聴くいのちと性のおはなし会

性教育ってした方がいいだろうけど、いつから?どんな風に?きっと悩んでいるご家庭も多いのではないのでしょうか。今回そんな悩みがふっと軽くなるような、妊娠・出産・育児相談、いのちと性のお話を開催されている助産師の山下百子さんにお越しいただいてのお話会です。前半30~40分は子ども向けにプライベートゾーンについてや、自分の身体を清潔にすることについてのお話を、後半は山下百子さんを囲んでお家で性の教育についての悩みや困ったことなどのシェア会を予定しています。お子さんの対象年齢は低学年ですが、ご兄弟も一緒にご参加いただけます。

■日時: **12月19日(土) 13:00~15:00**

■会場: **寧楽工舎** (奈良市藤原町53番地) ※車でお越しの方は、奈良市藤原町58番地へ

■講師: **助産師 山下百子さん**

■参加費: (組合員) 一家族1200円 (一般) 一家族1500円
(組合員・一般共) 別途1人当たり50円の保険代必要

■定員: 8組(大人1,2人と子ども複数可) ■イベントID: 16202000

■託児: なし。子ども・1才未満の同伴: 可 ■申込み開始日: 11/23(月) 12:00より先着順 ※メールは同日午前0:00より

■申込みメ切: 12/12(土) ※定員に達し次第、受付終了 ■持ち物: マスク着用と体調を考慮の上、参加をお願いします ■主催: きらきら



メールで申込み



内田樹さん講演会「市民社会とコモン」~なかまをつくる、くらし。

かつて英国の村落共同体には人々が牧畜を行い、果樹を栽培するコモン(共有地)というものがありません。しかし、生産性が上がらないという理由で解体され、村人の私有地になり、さらにその土地は大資本に買い上げられて、村人たちは生業を失っていきました。このプロセスは、「生産性」の名のもとに水道など公共事業が次々と民営化され、労働が非正規雇用になり、格差が広がる現在の日本と同じだと感じませんか。戦後、日本国憲法ができて、新しい社会を実現するために生協法が制定されました。そして生協は「民主主義の学校」として民主主義の発展の一翼を担うことになりました。今回、内田樹さんを講師に迎え、「市民社会とコモン」というタイトルでお話を伺います。コモンをヒントに、私たちが身を守る道具としての憲法や民主主義について、そして生協がどのような役割を發揮するべきか一緒に考えましょう。



■日時: **1月11日(月祝) 13:30~15:30**

■会場: **神戸国際会館 大会場 & オンライン (ZOOMウェビナー)**

■講師: **内田樹さん 神戸女学院大学名誉教授**

■参加費: 無料 ■定員: 会場参加100名、オンライン参加500名 ※オンライン参加の方はメールでお申込みください。

■託児: なし。子ども・1才未満の同伴: 可 ■イベントID: 16202019

■申込みメ切: 1/6(水) ※定員に達し次第、受付終了

※メ切後、当日の参加方法についてメールでお知らせします。※1/8(金) 正午までにメールが届かない場合はお問い合わせください。

※マスク着用と体調を考慮の上、参加をお願いします。発熱(37.5℃以上)の方は会場には入場できません。 ■主催: 憲法連絡会



メールで申込み

森に出かけてみよう! 梶原の森オンラインツアー

高知県梶原(ゆすはら)町。面積の91%を森林が占める自然豊かな小さなこの町が、いま木材の活用やエネルギー自給率100パーセントを目指して日本中から注目されています。自然エネルギーの風景、地元の木材を使った隈研吾さんの建築物、森の遊歩道...おうちにいながら森にお出かけしてみませんか?コープ自然派と2つのNPOと一緒に住宅事業に取り組む「自然の住まい協議会」とも関りの深い梶原町から、「森林の文化創造推進課」の立道斉さんをお招きし、森の現状、森の再生の取り組みについてうかがいます。「森のある暮らし」に思いをはせてみませんか?

■日時: **1月13日(水) 10:00~12:00**

■会場: **オンライン開催 (ZOOMウェビナー)**

■講師: **高知県梶原町森林の文化創造推進課 立道斉さん**

■参加費: 無料 ■定員: 100名 ※メールでお申し込みください。 ■託児: なし。子ども・1才未満の同伴: 可

■イベントID: 16202010 ■申込みメ切: 1/8(金) ※定員に達し次第、受付終了 ■主催: 自然の住まい協議会

※メ切後、当日の参加方法についてメールでお知らせします。※開催前日正午までにメールが届かない場合はお問い合わせください。

■持ち物: カメラのついたスマホ・タブレット・PCなど。定額インターネットにつながる環境。



メールで申込み

New

有機栽培講座 小祝政明さん講演会

農産物の美味しさは、その植物の生命力の強さに由来します。まだまだ予断を許さないコロナ禍の中で多くの方が命をささえる産業=農業の大切さに気づき始めています。地域の農地を生かして有機農業を推進し、その農産物を学校給食や地域で消費できるような地産地消の循環型まちづくりをめざしたいと思います。高品質・多収穫の農産物を有機栽培で作るには、経験とカン、努力だけではなかなかうまくいきません。科学的な栽培理論に基づいた土作り・栽培技術の実際とそのメカニズムの解説を行います。

■日時: **1月27日(水) 13:00~16:00**

■会場: **橿原ミグランス 4F コンベンションルーム** ※オンライン参加も可

■講師: **小祝政明さん 一般社団法人日本有機農業普及協会(JOFA)代表理事**

■参加費: 無料 ■定員: 100名 ※オンライン参加ご希望の方はメールでお申し込みください。

■託児: なし。子ども・1才未満の同伴: 可 ■イベントID: 16201728 ■申込みメ切: 1/20(水) ※定員に達し次第、受付終了

■主催: 奈良県有機農業推進協議会、コープ自然派奈良、農産物産直センター



メールで申込み